



# おお い ちょう 大 銀 杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより  
令和3年7月9日(金) 第42号  
発行責任者 校長 石田 秀喜

【スローガン】 育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子

## 能力より 努力をほめてあげる

「賢い」「頭がよい」と子どもの能力ばかりをほめると、失敗をおそれて難しい課題に挑戦しようとしなくなる。アメリカのコロンビア大学の教授らが、米心理学学会の専門誌にそんな研究を発表しました。



成績やテストの結果ではなく、努力したことをほめるのが重要だと指摘しています。

それによると、10歳から12歳の小学生412名を2つのグループに分け、ほめ方を変えて反応を観察しました。そして、子どもたちに、数種類のテストを受けさせ、一方のグループを「賢いのでよくできた」とほめ、もう一方のグループを「よく努力した」とほめることを繰り返しました。その後、さらにテストを行い、全員に「今度は出来がよくなかった」と告げました。すると、「賢い」とほめられたグループの子は、能力が至らなかつたとあきらめる傾向が強かったということです。一方、「努力」をほめられたグループの子どもたちは、努力が足りなかつたと考えて、次はがんばる意欲を見せる子どもが多かつたということです。

————— 物事、それほど単純なものではありませんが、普段のわが子への言葉かけについて振り返るきっかけにしていただければと思います。

子どもたちが通知票を手にする時期が近づいてきました。通知票をおうちの人に手渡すときの子どもの気持ち。自分が子どもだったときのことを、ちょっと思い出してみてください。

## 授業参観・懇談会 ありがとうございます。

始めのうちは少し緊張気味な様子を見せていた学級もありましたが、進級して3か月余りが経つての子どもたちの成長ぶりを観ていただけたことと思います。全体会では、子どもたちの学校での素晴らしい取組などの映像を交えて説明できればよかったのですが、時間の関係でできませんでした。次回以降の課題とします。その分、学級懇談会では、具子どもたちの頑張りや成長の様子について具体的に説明があったものと思います。欠席が少なく、明るく・たくましく・まじめな慶徳っ子です。日頃のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。



## 熊被害の未然防止を！！

今日も熊の目撃情報を受けての登下校時の送迎等のご対応をいただきありがとうございました。



昨日の松山地区への熊の出没事案等、いつ、どこに出没するか予想がつかない状況にあります。今後とも、市当局や慶徳見守り隊の皆様と連携を密に取りながら、児童の安全確保に万全を期していきます。

■「あいべあ」(喜多方市防災情報メール)の利用登録をまだされていない方はこの機会にされてはいかがでしょうか。本校の安心メールと併せてご利用ください。

### 「FMきたかた」に 6年生が！

「スクール最前線」という番組で、本校6年生へのインタビューの様子が放送されます。

是非お聴きください。

■周波数 78.2 MHz

■放送日 7/10(土)16:30~16:58

再放送 7/15(木)10:30~10:58